

道路施設のメンテナンスサイクルの基本的な考え方

インフラは、利用状況、設置された自然環境等に応じ、劣化や損傷の進行は施設毎に異なり、その状態は時々刻々と変化します。現状では、これらの変化を正確に捉え、インフラの寿命を精緻に評価することは技術的に困難であるという共通認識に立ち、インフラを構成する各施設の特性を考慮した上で、定期的な点検・診断により施設の状態を正確に把握することが重要です。

このため、橋梁の点検については、定期点検要領に基づき、5年に1度、近接目視点検による点検を実施し、結果については、4段階で区分することとしています。

区分		状態
I	健全	構造物の機能に支障が生じていない状態
II	予防保全段階	構造物の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態
III	早期措置段階	構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態
IV	緊急措置段階	構造物の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態

令和4年度 点検結果

橋梁名	(フリガナ)	市道名	架設年	橋長	幅員	判定区分
前田跨道橋	(マエダ コトウキョウ)	前田跨道橋線	1996	56	9.1	II
松尾橋	(マツオハシ)	広瀬松尾線	1968	9	5.0	I
太田2号橋	(オタニゴウハシ)	広瀬太田線	1971	9.2	4.5	I
朝日町4号橋	(アサヒマチヨウゴウハシ)	朝日町6号線	1962	5	5.9	I
第二愛宕橋	(タニアタゴハシ)	井上愛宕線	1960	6	3.3	I
六月田橋	(ロクガツダハシ)	六月田上村線	1992	120	7.5	II
六月田橋	(ロクガツダハシ)	六月田上村線	1966	120	4.5	II
古市踏切橋	(フルイチフミキリハシ)	横尾古市線	1966	4.5	5.5	I
山下橋	(ヤマノハシ)	山下線	1967	5	5.0	I
第二溝下橋	(タニミゾシタハシ)	山下溝下線	1970	2.9	7.0	I
八坊橋	(ハチボウハシ)	八坊線	1978	3.7	6.2	I
川原橋	(カワハラハシ)	上村六月田線	不明	2.6	10.1	II
表郷西1号橋	(オモテゴウニシイチゴウケン)	表郷西線	不明	2.9	3.7	I
鹿島橋	(カシマハシ)	上村特攻碑前線	1975	5.7	14.7	II
津山西橋	(ツヤマニシハシ)	新蔵鹿島線	1970	3.3	11.8	II
上村西1号橋	(カミムラニシイチゴウハシ)	上村掛腰線	1969	4.4	7.9	I
上村西2号橋	(カミムラニシニコウケン)	上村掛腰線	1971	3.5	4.0	II

新蔵上橋	(シク ^ラ カミ ^ハ シ)	新蔵上大野原線	1956	5	4.1	Ⅲ
高城橋	(カシ ^{ョウ} ウ ^ハ シ)	焼山新蔵上線	1935	2.4	7.7	Ⅱ
伊勢山2号橋	(イセヤマニゴ ^ウ ハ ^シ)	伊勢山線	不明	3.9	3.9	Ⅰ
伊勢山橋	(イセヤマ ^ハ シ)	西福ノ江掛腰線	1973	8.1	5.2	Ⅰ
針石橋	(ハリイシ ^ハ シ)	西福ノ江掛腰線	1953	3	5.5	Ⅰ
八人持橋	(ハチニンモチ ^ハ シ)	平和町西2号線	1970	3.7	3.3	Ⅰ
掛腰2号橋	(カケコシニゴ ^ウ ハ ^シ)	平和町3号線	不明	5.3	5.0	Ⅱ
山下西橋	(ヤマシタニシ ^ハ シ)	山下西線	不明	2	6.1	Ⅱ
第四新蔵橋	(タ ^イ ヨンシク ^ラ カミ ^ハ シ)	新蔵上伊勢山線	不明	3.2	4.3	Ⅱ
高城2号橋	(カシ ^{ョウ} ウニゴ ^ウ ハ ^シ)	新蔵上1号線	不明	2.3	4.5	Ⅰ
馬留橋	(マト ^メ ハ ^シ)	八幡花立線	不明	2.8	19.5	Ⅰ
古市橋	(フルイチ ^ハ シ)	平良町西町線	1949	5.2	6.9	Ⅱ
山王橋	(サンノウ ^ハ シ)	平良町西町線	1964	6	6.5	Ⅰ
桜橋	(サクラ ^ハ シ)	桜町大野原線	1956	5.5	5.5	Ⅱ
溜池橋	(タメイケ ^ハ シ)	上知識武本線	1961	3	15.8	Ⅱ
西町橋	(ニシマチ ^ハ シ)	西町中央線	1929	8	4.5	Ⅰ
稲荷橋	(イナリ ^ハ シ)	馬留稲荷線	1968	6	4.0	Ⅰ
小倉橋	(オガラ ^ハ シ)	馬留稲荷西線	1966	4.9	4.6	Ⅲ
西大野原1号橋	(ニシオホノライチゴ ^ウ ケン)	西大野原5号線	不明	2.7	5.1	Ⅱ
千本付開発橋	(センボンツ ^ケ カイ ^{ハツ} ハ ^シ)	千本付東線	1998	3.5	6.0	Ⅰ
西村橋	(ニシムラ ^ハ シ)	西大野原6号線	不明	3.1	7.2	Ⅱ
観音橋	(カンノン ^ハ シ)	龍光寺野添線	1964	5.2	4.8	Ⅱ
野添橋	(ノゾ ^エ ハ ^シ)	野添上中線	1935	7.7	4.3	Ⅱ
水神橋	(スイジン ^ハ シ)	西ノ口小原線	1968	4	8.5	Ⅱ
第二平岩橋	(タ ^イ ニヒライワ ^ハ シ)	丸塚平岩線	1976	7	4.5	Ⅰ
平岩橋	(ヒライワ ^ハ シ)	丸塚平岩線	1955	5.1	5.0	Ⅰ
遠竹橋	(トオタケ ^ハ シ)	丸塚平岩線	1964	5.1	5.5	Ⅱ
向江町橋	(ムカエマチ ^ハ シ)	向江町浄円寺線	1968	4.8	6.0	Ⅱ
排水橋	(ハイスイ ^ハ シ)	野添小原線	1968	3.9	10.5	Ⅱ
井手元橋	(イデ ^{モト} ハ ^シ)	牧野田井手元線	1971	18	3.0	Ⅰ
八窪橋	(ハチクボ ^ハ シ)	宇都野々小原線	1934	3.5	5.1	Ⅱ
小木場2号橋	(コボ ^ハ ニゴ ^ウ ハ ^シ)	小木場線	1973	10	3.6	Ⅲ
黒石橋	(クロイシ ^ハ シ)	小原武本橋線	1979	2.9	5.3	Ⅱ
第2労住橋	(タ ^イ ニロウジ ^ユ ウ ^ハ シ)	第2労住1号線	1970	3.7	8.0	Ⅱ
清水南橋	(シミズ ^{ミナ} ハ ^シ)	清水南1号線	不明	2	4.5	Ⅱ
山崎橋	(ヤマザキ ^ハ シ)	上町鍋野線	1967	5.1	4.5	Ⅰ
鍋野橋	(ナベ ^ノ ハ ^シ)	鍋野下平野線	1967	5	4.5	Ⅱ
第二塔野山橋	(タ ^イ ニトウノヤマ ^ハ シ)	鍋野下平野線	1959	3	3.6	Ⅱ

鍋野西橋	(ナベノシバシ)	鍋野中央線	1968	5.8	3.8	II
深水橋	(フカミズバシ)	芭蕉線	1967	3.1	4.4	I
表上跨線橋	(オモテアゲコセンキョウ)	西部縦線	1976	13.5	6.5	II
東水流橋	(ヒガシズルバシ)	東水流線	1980	2.3	5.5	I
上り立跨線橋	(アガリタテコセンキョウ)	千間山線	1980	15	7.9	II
中村橋	(ナカムラバシ)	内野々線	1973	5.4	5.1	I
大師橋	(タイシバシ)	平山線	1977	4.7	6.7	II
下原橋	(シモハラバシ)	唐笠木西水流線	1981	80	6.5	II
西水流大橋	(ニシズルオオハシ)	西水流上の原線	2006	78	11.5	II
野口橋	(ノグチバシ)	野口線	1934	2	3.6	I
鎮ノ丸橋	(チノマルバシ)	中ノ丸線	1974	4	7.8	I
岳山1号橋	(タケヤマイチゴウバシ)	岳山線	1982	8.6	7.0	I
岳山2号橋	(タケヤマニゴウバシ)	岳山線	1977	6.5	4.1	I
御手洗橋	(ミタライバシ)	岳山線	1972	6.5	7.5	II
第1ダム橋	(ダイイチダムバシ)	ダム線	1966	7.2	3.0	I
第3ダム橋	(ダイサンダムバシ)	ダム線	1966	4.1	3.0	II
第4ダム橋	(ダイヨンダムバシ)	ダム線	1966	23	3.1	III
内野々橋	(ウチノノバシ)	内野々西線	1965	13	3.8	II
昭興橋	(ショウキウバシ)	柴山線	1971	11.5	4.0	I
尾立橋	(オビテバシ)	柴山線	1991	5.2	14.2	I
青木橋	(アオキバシ)	天神尾毛無線	2001	28	7.0	I
旭橋	(アサヒバシ)	旭江内線	1982	18	3.6	I
久木野橋	(クキノバシ)	涼松川平線	1972	8	5.0	I
涼松橋	(スズマツバシ)	涼松川平線	1973	7.8	3.5	II
花立橋	(ハナタテバシ)	花立岳山線	1996	8.7	7.2	I
城之下橋	(シヨウノシタバシ)	花立岳山線	1987	12.7	4.5	II
床並第一橋	(トコナミダイイチバシ)	小豆野尾毛無線	1960	2	5.0	I
小豆野橋	(アズキノキョウ)	小豆野尾毛無線	1960	17	3.5	I
中林橋	(チュウハヤシバシ)	中林線	1967	7	4.3	I
前木場橋	(マエコバシ)	前木場線	1994	9.8	6.0	I
餅井橋	(モチイバシ)	餅井中央線	不明	3.7	6.3	I
湯之上橋	(ユノカミバシ)	湯之上橋線	1992	17	4.5	I
出水駅東西自由通路橋	(イズミエキトウシヨウツウロキョウ)	出水駅東西線	2003	29.0	4.0	II
野田郷こ線人道橋	(ノダコウコセンジントウキョウ)	野田郷駅跨線橋線	1967	47.0	1.5	I
中割橋	(ナカワレバシ)	江内体育館前線	1991	40	4.0	I
受口公民館前橋	(ウケグチコウミンカンマエバシ)	受口境線	不明	10.4	6.8	II